

みやぎ 県政だより

毎月1日発行
平成19年3月1日
第444号
MAR.2007

3

特集

みんなの力で 安全・安心まちづくり



くりはら田園鉄道(栗原市、登米市)

この3月で約85年の歴史に幕を閉じるくりはら田園鉄道。皆さんも栗駒山を背に田園を走り抜ける「くりでん」の雄姿をぜひもう一度。

問:栗原市商工観光課 ☎0228(22)1151
問:登米市商工観光課 ☎0220(34)2734



発行 宮城県総務部広報課 〒980-8570 仙台市青葉区本町三丁目8番1号 ☎022(21)2203 URL <http://www.pref.miyagi.jp/kohou/>



みやぎ旬の食材



わかめの根元部分が「めかぶ」(写真奥)

好条件がそろう三陸の海

全国第2位の生産量(平成17年)を誇る宮城の「わかめ」。三陸の海は、栄養豊富で潮の流れがよく、上質なわかめが育つ条件がそろっています。全国で高い評価を得ている宮城のわかめは、肉厚で歯ごたえがあり、風味豊かなのが特長です。

健康的な海の幸

低カロリーでミネラルや食物繊維が豊富なわかめは、若者にも「海のサラダ」として人気です。わかめに含まれる水溶性の食物繊維は、コレステロールの吸収を抑えるとともに、糖分の吸収を穏やかにする作用があると言われています。



わかめと青大豆の酢の物
写真提供/みやぎの食を伝える会編著
「ごっつおうさん」より

春先のわかめが一番

宮城のわかめの大半は1月～4月に収穫され、新鮮なうちに「塩蔵わかめ」などに加工され、一年中流通しています。

今が旬のわかめの中でも、とりわけ「生わかめ」は、磯の香りが豊かで、この時期最もおいしいので、ぜひご賞味ください。



食産業・商業振興課
☎022(211)2814



「安全・安心まちづくり」は
県民総ぐるみで!

かつてボランティア活動でゴミ拾いをしていたとき、道路の中央分離帯にゴミや空カンがいつも捨てられていることが問題になりました。いくら片付けても数日たつとまたゴミや空カンで一杯になっているのです。そこで、どうすればよいか仲間同士で議論し、中央分離帯に花を植えることにしました。花の種をまいて数週間したら見事な花が咲きました。不思議なことに、その日以来その中央分離帯にゴミや空カンが捨てられることはなくなったのです。

また、先日読んだ本の中にも同じようなことが書いてありました。ある中学校の校長先生のお話でしたが、大変すんだ学校の校長に赴任し学校を巡回してみると、あちらこちらのドアが壊れ、トイレは汚れ、花壇には花が植えられておらず学校全体が非常に無機質に感じたそうです。

そこで、何人かの生徒に手伝ってもらって花を植えることにしました。春になって花が咲き、みんなでトイレ掃除をして、壊れたドアを修理していくと、いつの間にか学校が穏やかになったそうです。このように、周りの環境が良い方向に変ればいつの間にか人の心も穏やかになり、迷惑をかけるような行為が次第に少なくなてきます。

本県は、「犯罪のないみやぎ安全・安心まちづくり条例」を制定しました。これは、県だけでなく事業者や施設の管理者、そして県民皆さんが協働して犯罪をなくす取り組みを推進するための条例です。「自分一人の力では何もできない!!」ではなく、子どもに声をかける・落書きを消す・見通しの悪い場所の草刈りをするといったご自身でできることから参画し、周りの環境を良い方向に変え、県民総ぐるみで安全・安心な県土を創っていきましょう!

宮城県知事 **村井嘉浩**

犯罪者を寄せ付けない
地域にしよう!

子どもの見守り活動

登下校時間に合わせ、玄関先に出て子どもの様子を見守りましょう。この時間帯に買い物や散歩に出かけるのも効果があります。



地域の安全点検・危険箇所の改善

こんな場所をチェック

- ✓見通しの悪い公園、道
 - ✓管理されていない空き地・空き家
 - ✓人通りの少ない場所
 - ✓落書きやゴミが放置されている場所
 - ✓街灯がない道
- 地域の親子が参加して危険箇所を調査し、地域安全マップを作るのもお勧めです。

一軒一灯運動

各家庭で夜間に外灯をつけると、地域の連帯感を外部に示すことになり、犯罪防止効果が高まります。

あいさつ運動

声をかけられると、犯人は「顔を見られた」という意識から、犯行をあきらめます。

花のあるまち運動

花に注がれた人の目が安全・安心の見守りの目になります。

子どもを守るためのわが家のルール

新入学シーズンを迎えます。子どもの安全について、各家庭で話し合ってみましょう。

大人が守ること

- 子どもと一緒に通学路などの危険箇所を確認する。
- 子どもが外出するとき、行き先、用件、帰宅時間を必ず聞く。
- 夜遅くなったら、迎えに行く。

子どもが守ること

- 知らない人について行かない。
- 知らない人の車に乗らない。
- 危ない目に遭ったら、大声を出す。
- 防犯ブザーを鳴らす。
- そして、人のいる目立つ場所に逃げる。
- 何かあったら、家族や先生に知らせる。
- なるべく一人で歩かない。行動しない。



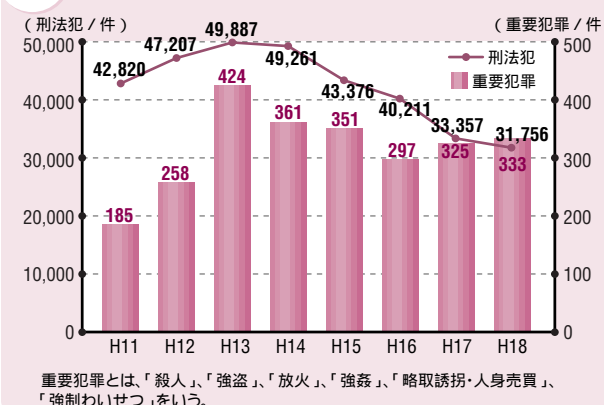
特集

みんなの力で
安全・安心まちづくり
地域で守ろう! 子どもの安全



見守り推進イメージキャラクター みやぎくん

図1 宮城県内の刑法犯認知件数



県では、「犯罪のないみやぎ安全・安心まちづくり条例」を定め、地域の安全を守る活動を県民運動として展開していくと考えています。

これから新入学シーズンを迎えるに当たり、各家庭や地域の皆さんで地域の安全・子どもの安全について再確認しましょう。

凶悪犯罪が高まる 県民の不安

宮城県内での犯罪発生件数は、平成十三年をピークに減少傾向にあります(図1)。しかし、殺人、強盗、強姦などの重要犯罪が二年連続で増加するなど、犯罪の凶悪化が目立ち、治安に対する県民の不安感が増えています。

「地域の力で犯罪者を寄せ付けない」

「自らの安全は自らが守る」というのが原則ですが子どもやお年寄りなどは犯罪から身を守るのが困難です。特に、核家族化などにより、親だけの力で子どもの安全を守るのが難しくなっています。そこで、住民同士のつながりを強め、犯罪に対して弱い立場にある人たちが地域全体で見守るといことが必要になります。

犯罪者は「ゴミや落書きが放置されていないか」、「管理されていない空き

また、都市化核家族化などの社会環境の変化に伴い、近所づきあいや世代を超えた交流が減るなど、地域社会における人間関係が希薄になってきています。

こうしたことから、地域社会全体で連携し支え合いながら安全・安心まちづくり活動に取り組み、誰もが安心して暮らせる地域の実現を目指す「犯罪のないみやぎ安全・安心まちづくり条例」が、昨年四月に施行されました。

この条例は、県民一人一人が「自らの安全は自らが守る」、「地域の安全は地域で守る」という意識を持ち、犯罪のない安全で安心な地域を目指した活動を県民運動として進めていくというものです。

「安全安心まちづくり活動」と聞くと、「新たに組織を作らなければ」、「ジャンパーや腕章などをそろえなければ」と意識込みすぎたり、「見守りの当番は大変だ」と負担に感じたりする方もいると、

仕事や生活様式、家族構成が各家庭で異なるので、すべての住民が同じことを同じように行うのは困難です。町内会や子ども会などの既存組織の活動と連携したり、地域内で情報を共有化したりするといった視点も必要です。

また、「住民同士でできるといってあいつをする」、「下校時間に合わせて買い物や散歩に出かける」、「門灯をつける」といった活動などは比較的負担なくできます。

皆さんの地域や家庭でも、創意工夫してアイデアを出し合いながらできることから始めるという意識で「安全・安心まちづくり活動」に取り組みましょう。

地や空き家がないかなど、地域の様子を見ている。そして「スキ」があるとみられる地域に狙いを定め、犯罪を行うものです。

地域住民が協力して見守り・支え合いの活動や地域環境の改善に取り組み、犯罪者が近寄る「スキ」を見せない、作らないことが大切です。地域社会全体が連携協力して安全・安心まちづくり活動に取り組むことで犯罪者を寄せ付けない地域になります。

ちょっとした工夫で負担を掛けずに

「安全安心まちづくり活動」と聞くと、「新たに組織を作らなければ」、「ジャンパーや腕章などをそろえなければ」と意識込みすぎたり、「見守りの当番は大変だ」と負担に感じたりする方もいると、

犯罪のないみやぎを
実現するために

県では、安全・安心まちづくりの取り組みが広く浸透するよう、シンポジウムを開催したり、各種講座へ講師を派遣したりするなど、県民の防犯意識の更なる向上を図っていきます。また、地域で活動する人材の育成を図るほか、犯罪発生状況などの情報を提供し、住民の自主活動に役立てていただくことを考えています。

さらに、子どもの発達段階に応じて、参加体験型の安全教育を実施するなど、子どもたちが自分の身を守る方法について学ぶ機会を増やしていきます。

今後とも、各市町村や事業者、関係団体と一体となって犯罪のないみやぎの実現に向けて全力で取り組んでいきますので、各地域や家庭での、安全・安心まちづくり活動の取り組みをお願いします。

安全・安心まちづくりのページ

<http://www.pref.miyagi.jp/seibun/anzenshin/>



お問い合わせ

生活・文化課

022-211-2524

みやぎの食を通して 実感・体感する 食育を推進していきます

私たちが生涯にわたって心身ともに健康でいきいきとした生活を送るためには、健全な食生活を実践していくことが必要です。

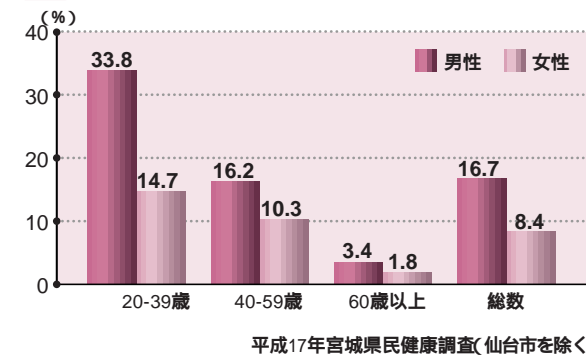
県では、昨年十一月に「宮城県食育推進プラン」を策定し、健全な食生活を実践する上での基礎となる食に関する知識や食を選択する力を育てる「食育」の取り組みを推進していきます。

朝食をきちんと食べていますか？

平成十七年度に県内(仙台市を除く)で実施した調査では、朝食の欠食者の割合は、男女とも二十〜三十歳代で高く年代が進むとともに低くなっています(図1)。また、児童を対象とした調査(1)では、「全く、またはほとんどとらない」と回答している割合は、小学五年生が四・四%、中学二年生が七・〇%となっていて、学年が進むと増加する傾向にあります。

朝食の欠食は、栄養のバランスが偏る要因となるだけでなく、午前中のエネルギー

図1 朝食欠食者の状況
(「ほとんど食べない」「週に4~5回食べない」)

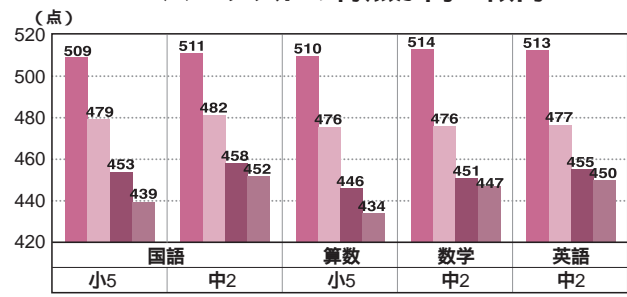


一人で食事をとる子どもが増えています

子どもは、家族と一緒に食卓を囲んだ楽しい雰囲気の中で食事をとることで食に関する知識やマナーを身につけたり、食べるの楽しさを覚えたりしていきます。また、親は、食事中の会話などを通して子どもの健康状態や精神状態などを把握することができます。

しかし、近年、核家族化や社会環境の変化、ライフスタイルの多様化などにより、家族が同じリズムで生活することが難しくなっています。これに伴い、家族そろって食事をとる機会が減り、一人で食事をとる「食」が増えています。

図2 毎日朝食をとる子どもほど
ペーパーテストの得点が高い傾向



必ずとる たいていとる とらないことが多い 全く、または、ほとんどとらない
国立教育政策研究所「平成15年度小・中学校教育課程実施状況調査」

我が家らしい食事や食卓を考える機会にしてください

宮城県食育推進会議会長
宮城学院女子大学
学芸学部食品栄養学科
平本 福子 教授

私たちの食環境は昭和三十年代から五十年代の経済の高度成長とともに大きく変化しました。食品産業や流通が発展し、食物の生産の場と食卓が遠くなりました。また、家族構成や働き方が変わったことなどにより、家族そろって食事をとる機会が減りました。



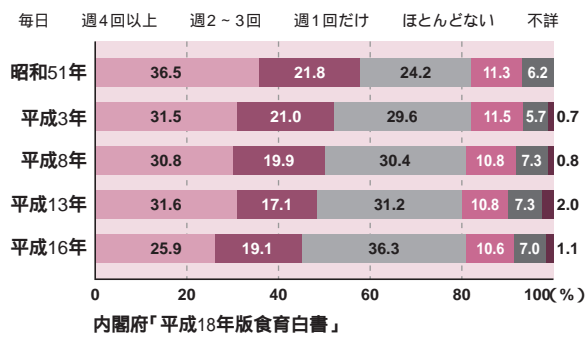
このような食生活の変化は私たちの身体を変え、生活習慣病の増加につながっていることは皆さんご存じのことと思います。また、食事は私たちの心のありようにもかかわっていますが、ストレスが多い暮らしのなかで、食事がほっとするひとときになていない人も少なくありません。

これらの蓄積された「食」の課題を、なんとかしなくてはと立ち上がったのが「食育」の動きです。ですから、私たちは先に述べたような食環境の変化と上手につきあっていくことが求められています。加工食品や外食が増え、食生活が画一化するなか、我が家らしい食事を大切にすることも大切です。私たちの日常の食は家庭が基本です。宮城県食育推進プランでは、家庭での食を支えていくための学校や地域の役割をあげています。県内の学校や地域でさまざまな体験を通じた食育の活動が行われているので、参加してみたいかがでしょうか。「食」をきっかけにして、暮らしや家族を振り返る機会になると思います。

全国的にみると、朝食を子どもだけで食べる割合は平成十七年度の調査(2)では半数を超えています。また、夕食についても、家族そろって食べる割合は年々減少しています(図3)。

2 文部科学省「義務教育に関する意識調査」

図3 家族そろって夕食をとる頻度



食に関する知識や食を選択する力を育む「食育」

私たちが生涯にわたって健康でいきいきとした生活を送るためには、栄養のバランスがとれた食事を規則正しくとるなど、健全な食生活を実践していくことが欠かせません。

このような食生活を実践していくための基礎となる食に関する知識や食を選択する力を育むための取り組みが「食育」です。

食育は各世代に応じて取り組むことが必要ですが、基本的な食習慣を身につける乳幼児期から学童期、食生活が乱れやすくなる思春期までが生涯にわたる食育の基礎となる重要な時期です。また、家庭だけでなく学校や地域などでも、子どもたちが食に関する知識を学んだり食への関心を高めたりできるような取り組みを推進していくことが求められています。

宮城県食育推進プラン

「五感を磨いて、宮城の食をいただきます」

このような背景から、平成十七年七月に「食育基本法」が施行されました。県では、宮城の恵まれた食材と環境を生かした食育を推進するための指針として、「宮城県食育推進プラン」を昨年十一月に策定しました。

プランでは、健康づくり、五感を磨く食育、地産地消など五つの重点施策に取り組むこととしています。また、県民の皆さんが効果的に食育に取り組むことができるよう、各世代の特徴を踏まえ、世代ごとに家庭や学校、地域での取り組みのポイントを示しています。

食育は家庭を中心に県民の皆さん一人一人が主体的に取り組むことが基本ですが、学校や地域、関係団体などがお互いに連携・協力することで食育を効果的に推進することができます。このため、毎年十一月を「みやぎ食育推進月間」と定め、関係機関団体が連携し、集中的に啓発活動

実施していくほか、食育に取り組むボランティアや地域での実践の中心となる食育「コーディネーター」の育成などにも取り組んでいくとしています。

プランの詳細はホームページをご覧ください。

「宮城県食育推進プラン」のホームページ
<http://www.pref.miyagi.jp/kenai/syokuiku/miyagisuisinkaikaku.htm>

食育の意識と機運を高めていく

県では、プランのもと、食育を県民運動として展開し、県民の皆さん一人一人の食育の意識と機運を高めていきたいと考えています。

宮城は多彩で豊かな食材に恵まれていて、その生産現場を身近に見ることができ、恵まれた環境にあります。このような好条件を生かし、県内では、作物を育てる「料理をつくる」「楽しく食べる」など、みやぎの食を通して実感・体感するさまざまな活動が実施されています。

皆さんがお住まいの地域でこのような活動が行われるときは、ぜひ積極的に参加していただき、食育の機運を盛り上げていただくようお願いいたします。

お問い合わせ

健康対策課
022(22)12000
<http://www.pref.miyagi.jp/kenai/>

学校や地域でさまざまな活動が行われています。

食育推進ボランティアの活動
人形を使って望ましい食生活を指導
食育教室「旬を食べチャオ(互理町)」



地域と学校が連携した取り組み
学校給食に地域の食材を使用
(大崎市田尻学校給食センター)



宮城米を使った食育の取り組み
親子で考えるごはん教室
(宮城県消費拡大推進連絡協議会)





学生からさまざまなアイデアが出されました

これまでの現地懇談会では、観光客の多くが日帰りの立ち寄り型で、近年観

登米市登米町は教育資料館や警察資料館など、多くの明治時代の歴史的建造物がある「みやぎの明治村」です。平成十九年には、三陸縦貫自動車道登米インターチェンジ(仮称)の開通が予定されています。「みやぎの明治村」は、登米市の玄関口として交流人口の大幅な増加が見込まれています。

登米地域

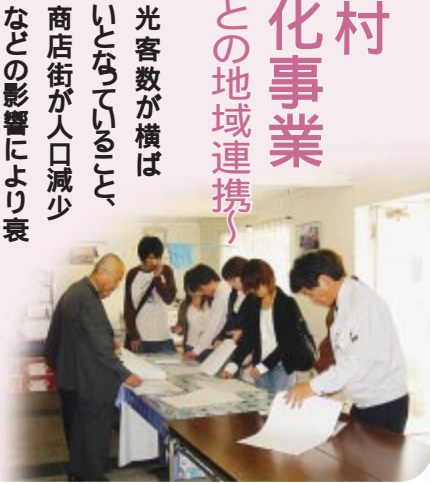
みやぎの明治村にぎわい活性化事業

宮城大学事業構想部との地域連携

これを契機として「みやぎの明治村」のにぎわいを活性化させるため、宮城大学の学生と地元関係者、登米地方振興事務所が一体となり、昨年六月から活動に取り組みしています。

今後、この事業を通して登米町だけでなく登米市全域の地域活性化につなげていきたいと考えています。

登米地方振興事務所 地方振興部
0222(22)6123



空き店舗調査

光客数が横ばいになっていること、商店街が人口減少などの影響により衰退していることなど現状を再分析し、対策について意見交換を重ねてきました。昨年十一月には商店街の空き店舗の調査を実施し、週末店主システムや空き店舗型フリーマーケット事業「グルメにぎわいイベント」フリーペーパーの発行など、学生の視点でさまざまなアイデアが提案されました。地元関係者からは、「若者の柔軟な発想を取り入れ、地域を盛り上げていきたい」と活動に意欲をみせています。

大崎地域

鳴子ツリーリズム特区 新たな戦略

2施設がどぶろく提供をスタート

国の構造改革特区「鳴子温泉郷ツリーリズム特区」に認定されていた大崎市鳴子温泉で、新たに2施設が免許を取得し、どぶろくの提供を開始しました。

は大変な人気店と なっています。今回免許を取得したのは、川渡温泉、旅館ゆさ」と鬼首温泉、国民宿舎鬼首「ツツ」の2宿泊施設です。どぶろくと地場の料理を一緒に味わった後は温泉でゆっくり。ぜひ鳴子温泉を満喫してください。実は、ありのままの鳴子温泉郷をもっと知ってもらおうと、地元の人しか知らないというおきの情報を掲載した「素すろーカルなる」と題した交流誌も発刊されています。鳴子温泉郷はまだまだ味わいたいところがたくさん。奥は深い。



地域の食材を使った料理にぴったり

から、鳴子ならではの「おもてなし」として平成十七年四月に県内初の免許を取得した農家レストラン「土風里」

大崎市鳴子総合支所観光農林課
0222(82)2026



自家栽培の米を原料に仕込むゆささん

東・西・南・北

みやぎ

気仙沼・本吉地域



春の気仙沼大島を訪ねてみませんか
気仙沼湾に浮かぶ大島は、その美しさから「緑の真珠」とも呼ばれ、鳴き砂で知られる十八鳴(くぐり)浜や、環境省選定の快水浴場百選(特選)にも選ばれた小田(こだ)の浜海水浴場など多くの見どころがあります。
大島の北側には標高235mの亀山があり、山頂からは大島島内や気仙沼市街、唐桑半島が見渡せます。山頂までは4月1日から今シーズンの営業を開始する市営亀山リフトで行くことができ、約12分間の快適な空中散歩が楽しめます。皆さんも亀山山頂からの絶景やツバキの花咲く春の気仙沼大島を散策してみたいかがですか。
気仙沼市産業部観光課
0226(22)3438

石巻地域



石巻・登米圏広域観光ルート～芭蕉・北上川紀行～
石巻・登米圏観光連携検討会では、「奥の細道」と「北上川」に縁のある歌枕、景勝地、歴史的建造物などを紹介した広域観光リーフレット「芭蕉・北上川紀行」を作成しました。お薦め観光ルートは、次の5コースです。
車で巡る奥の細道～松島・石巻・登米・平泉～1泊2日の旅
車で巡る北上川～ヘリテージ探訪～北上川・登米歴史巡り
奥松島・北上川景勝巡り
歌枕・金枝華 山景勝巡り
芭蕉・北上川紀行を通じて、歴史・文化・食を堪能してみたいかがでしょうか。
石巻地方振興事務所 地方振興部
0225(95)1767
登米地方振興事務所 地方振興部
0220(22)6123

登米地域



若い感性を發揮する『第6回高校生マンガ展』
石ノ森章太郎ふるさと記念館では、漫画を通じて青少年の健全育成を進めようと、『高校生マンガ展』を開催しています(3月31日まで)。
館内には、昨年東北高校が全国高等学校漫画選手権大会「まんが甲子園」に出場した際の作品など、県内の高校生らによる作品約250点のほか、石ノ森章太郎が中学生時代に描いた作品も展示されています。
石ノ森章太郎生誕の地で、のんびりと漫画に親しんでみませんか。
時間:午前9時30分～午後5時
観覧料:無料(常設展示を除く) 毎週月曜日は休館です。
石ノ森章太郎ふるさと記念館
0220(35)1099

栗原地域



味と技が大集合! 「栗原“もってけ”市」開催
栗原の農産物や農産加工品を展示即売する「栗原“もってけ”市」が、3月8日(木)・9日(金)に仙台市青葉区の勾当台公園市民広場で開催されます。
お米や野菜をはじめ、こんにゃくや漬物、工芸品や鉢花などがお求めやすい価格で販売されます。また、両日も午前11時から餅つきの実演が行われ、先着200人に餅が振る舞われます。
栗原の味と技をそそえてお待ちしております。
日時:3月8日(木)午前10時～午後3時30分
9日(金)午前10時～午後3時
場所:勾当台公園市民広場
栗原市産業経済部商工観光課
0228(22)1151

大崎地域



「雪割草展」開催
早春、まだ雪が残っているときに花を咲かせる雪割草は、先がちょつとがたが、3つに分かれたつやのある葉の特徴から三角草(ミスミンソウ)とも呼ばれるそうです。小さく花ながらその凛とした姿は、私たちに何かが始まりそうな春への勇気を与えてくれます。この雪割草を「みやぎの山野草愛好会」の皆さんが、丹精込めて育てて、その展示会が開催されます。
貴重な品種も含め、300点余りが展示・即売されます。ぜひ、お越しください。
3月10日(土)～11日(日)午前10時～午後4時 加美町中新田公民館
3月16日(金)～18日(日)午前10時～午後8時 イオンスーパーセンター 加美店
みやぎの山野草愛好会 岡和田
090(5350)6957

仙台地域

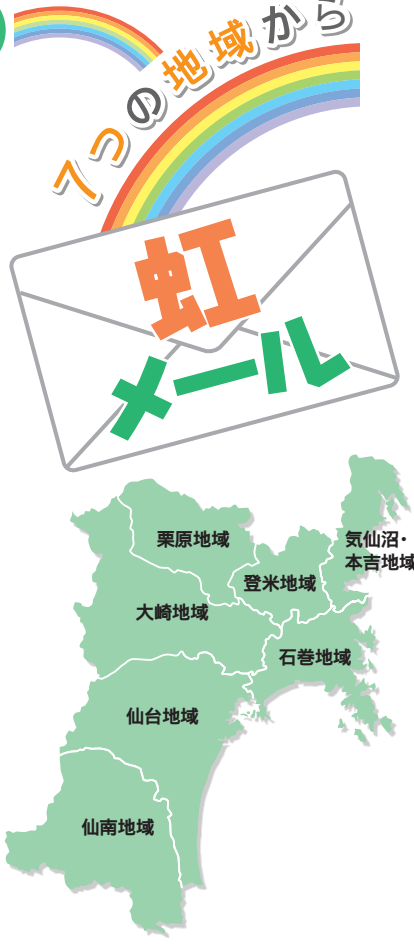


ハナトピア春恋まつり
この祭りは「春よ早くこいこい」という願いをこめて開催される農家の皆さんによる手づくりのイベントです。
会場では、新鮮な野菜など地元農産物の産直販売や、農産加工品、地元特産のカーネーションなどが販売されます。また、「農家鍋自慢」コーナーでは、農家のお母さん方の作る心こもった豚汁、じゅうね汁などが手頃な価格で提供されるほか、子ども向けのミニSL試乗会やカントリーダンスの披露なども行われます。
ぜひ、皆さんでお越しください。
日時:3月10日(土)・11日(日) 午前10時～午後3時
会場:ハナトピア岩沼
ハナトピア岩沼
0223(23)4787

仙南地域



白石川河川敷の一斉清掃にご協力を!
白石川の水辺は、白鳥の飛来や一目千本桜の花見など、年間を通して多くの人でにぎわいます。大河原町や柴田町の桜まつりが始まる前に、両町の地域住民や各種団体、学校、企業などの皆さんと、白石川河川敷の一斉清掃を行います。
たくさんの人がいつでも気軽に白石川を楽しむことができるよう、皆さんのご参加をお待ちしています。
集合時間:3月24日(土)午前9時
集合場所:大河原町...尾形橋直下流(スケートボード場)白石川右岸側、柴田町...柴田大橋直下流(花壇)白石川右岸側
大河原土木事務所
0224(53)3916
http://www.pref.miyagi.jp/ok-doboku/



平成19年度ニュー・ファーマーズ・カレッジ受講生募集

対象 = 農業を始めたいと考えている概ね55歳以下の方(定員30人)
内容 = 農業の基礎的知識や技術の研修
期間 = 4月~12月
募集期限 = 4月6日(金)
問 県農業実践大学校
☎022(383)8128
<http://www.pref.miyagi.jp/nzisen/>

職業訓練受講者募集

科名 = ビジネスマナー養成科
内容 = ビジネスコミュニケーション能力習得を中心とした講座
対象 = 新規高卒者などを含む35歳未満の未就職者(定員20人・先着順)
訓練期間 = 3月27日(火)~30日(金)
費用 = 約2,000円
申し込み = 3月16日(金)まで、各ハローワーク、みやぎジョブカフェへ
問 仙台高等技術専門学校
☎022(258)1151

平成19年度大崎高等技術専門学校短期課程学生募集

科名 = ①造園科②表具科③ITビジネス科
訓練期間 = ①6カ月②③3カ月
定員 = ①②10人③20人
応募資格 = ①②再就職を希望する主に中高年齢者(45歳未満の方も可)
③公共職業安定所に求職申込をしている方で、公共職業安定所長から受講指示または受講推薦を受けることのできる方
願書受付 = ①②3月19日(月)~4月5日(木)③3月26日(月)~4月11日(木)

選考日(面接) = ①4月13日(金)②4月17日(火)③4月20日(金)
費用 = ①教科書代など約40,000円②教科書代など約45,000円③教材費15,000円、駐車場代9,000円(自家用車通学の場合)
問 大崎高等技術専門学校
☎0229(22)1357

平成19年度学生募集

科名 = ①ビジネスソフトウェア科②OA経理科
資格目標 = ①ワード、エクセル、アクセス、パワーポイント検定など②ワード、エクセル、簿記検定など
教科書代 = ①約5万円②約2万円
訓練期間 = ①4月10日(火)~9月14日(金)②4月10日(火)~6月21日(木)
募集期限 = 3月8日(木)
入学選考(数学、面接) = 3月14日(水)
問 白石高等技術専門学校
☎0224(35)1511
<http://www.shiroishi.ac.jp>

自治体病院の医師募集

県ドクターバンク事業により県内の自治体病院に勤務する医師を募集します。
対象 = 医師免許取得後2年以上経過した概ね50歳までの医師
特色 = ①県職員として採用②1単位期間3年のうち1年を有給研修期間として保証(2単位期間の勤務が基本。期間更新可能)
詳しくは、下記へお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。
問 県医療整備課
☎022(211)2618
<http://www.pref.miyagi.jp/iryuu/>

県営住宅入居者募集

受付期間 = 3月5日(月)~12日(月)
申込方法 = 専用の申込用紙を郵送(3月12日(月)までの消印有効)
案内書 = 3月1日(木)から建築住宅センター、県営住宅所在の各市区町担当課、仙台市各行政サービスセンター、各地方振興事務所、各公共職業安定所などで配布
問 宮城県建築住宅センター
☎022(224)0014
24時間テレホンサービス
☎022(213)1861
<http://www.mkj.or.jp>
問 県住宅課
☎022(211)3252

みやぎNPO夢ファンド助成事業のご案内

助成内容 = ①NPOがその運営などに関わる人材を育成するための経費の一部を助成(10万~15万円)②団体が新規事業を立ち上げる際や、これから活動を始める団体に、その初期経費の一部を助成(15万~20万円)
資格 = 営利を目的とせず、公益的・社会的な活動を行う県内の団体・NPO
申込期限 = 4月10日(火)
問 県NPO活動促進室
☎022(211)2522

内閣府主催国際交流事業参加青年募集

実施時期 = ①航空機による海外派遣...9月②世界青年の船...平成20年1~3月③東南アジア青年の船...10~12月④日中・日韓親善交流...9月

応募資格 = 18歳~30歳で帰国後も国際交流活動、青少年活動を活発に行える方
①~③は一定の語学力が必要
第1次選考試験 = 4月13日(金)に宮城県自治会館で実施
申込期限 = 3月30日(金)必着
問 県青少年課 ☎022(211)2558
<http://www.pref.miyagi.jp/seisyo/>

平成19年度食品表示ウォッチャー募集

業務内容 = 居住地周辺の店舗で、食品にルールどおりの表示がなされているかなどを確認し、毎月1回県に報告
応募資格 = 平日の日中に開催する説明会に参加できる県内在住の18歳以上の方
応募方法 = 3月15日(木)まで(消印有効)はがきに住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入し、県食と暮らしの安全推進課(〒980-8570住所不要)へ
応募多数の場合は、地域バランスなどを考慮の上、40人を決定します。
問 県食と暮らしの安全推進課
☎022(211)2641

トレッキング in 奥松島

運動不足解消策として奥松島のコースを森林浴を兼ねトレッキングします。
日時 = 3月18日(日)午前9時30分~正午
集合場所 = 松島自然の家
対象 = 県民の方(小学生以下保護者同伴)
参加費 = 無料
申し込み = 3月16日(金)まで、参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号を下記へ
問 松島自然の家
☎・FAX 0225(88)2337
Eメール mtiyagai@pref.miyagi.jp

催し

第3回「知水講座」

内容 = 清流と流砂の回復に関する講演
講師 = 京都大学大学院工学研究科 助教授 角哲也氏、東北大学大学院工学研究科 教授 田中仁氏
日時 = 3月9日(金)午後2時~5時
場所 = 県庁1階みやぎ広報室(定員100人)
申し込みは不要ですが、席に限りがありますので、お早めにご来場ください。
問 県河川課
☎022(211)3173
<http://www.pref.miyagi.jp/kasen/>

“宗さん”がおすすめする「食材王国みやぎフェア」

県内の農林水産物や加工品などの優れた特産品を集め、展示・販売します。
みやぎの自慢の味や新ブランド食品、「宮城県認証食品」、「みやぎものづくり大賞」受賞商品など、多彩な味をお楽しみください。
日時 = 3月21日(水)~26日(月)午前10時~午後8時(最終日は午後5時まで)
場所 = さくら野百貨店仙台店8階催事場
問 県食産業・商業振興課
☎022(211)2815

特別展「ぐりとぐらとなかまたち山脇百合子絵本原画展」

『ぐりとぐら』で有名な絵本画家である山脇百合子の代表作約320点を紹介する展覧会を開催します。
期間 = 4月14日(土)~6月3日(日)
休館 = 毎週月曜日(4月30日は開館)

観覧料 = 一般800円、大学生400円(団体は100円引き) 高校生以下無料
前売券の発売(4月13日(金)まで/一般のみ600円)
取り扱い所 = 藤崎、三越、みやぎ生活協同組合、宝文堂、北文社
問 宮城県美術館
☎022(221)2111
<http://www.pref.miyagi.jp/bijyutu/museum/>

がんに関する地域懇話会

内容 = ①国立がんセンターが実施しているがん情報サービスや、県内のがん診療連携拠点病院を中心としたがん医療の取り組みの紹介②患者、家族、住民、医療従事者などとの意見交換(入場無料)
日時 = 3月8日(水)午後1時30分~3時30分
場所 = 県立がんセンター1階大会議室
問 県健康対策課
☎022(211)2623

相談

女性医師による女性の健康相談

思春期や更年期に伴う身体的・精神的不調、家庭や職場でのストレスなどで悩んでいる女性の相談に応じます(完全予約制・相談無料)。
相談日・場所 = 毎週土曜日の午後/仙台市医師会館(仙台市若林区舟丁64-12)
移動相談 = 3月17日(土)(大崎市)
場所は予約時に伝達
予約先 = ☎090(5840)1993
問 県健康対策課
☎022(211)2623

i ご案内

自動車税・自動車取得税の身障減免制度について

一定の障害等級以上の身体障害者などの方が所有または取得し、専ら通学や通院などに使用する自動車については、申請により、自動車税または自動車取得税の減免が受けられます。詳しくは、下記へお問い合わせください。

なお、すでに自動車税の減免を受けている方には継続減免申請の書類を4月下旬に郵送します。ただし、対象となる車両を変えた方は新たに申請が必要です。申請期間は、4月2日(月)～5月24日(木)です。

問 県税務課
☎022(211)2326
<http://www.pref.miyagi.jp/zeimu/>

高齢者の医療制度が変わります

医療制度改革の一環として、75歳以上の高齢者など(65歳以上の寝たきりの方などを含む)を対象とする新たな医療制度が平成20年4月からスタートします。

県民ロビーコンサート

日時 3月28日(水)午後0時5分～45分
場所 県庁1階ロビー
出演 仙台フィルハーモニー管弦楽団〔管弦楽〕
曲目 ベートーヴェン作曲 交響曲第5番「運命」
☎022(211)2527

その運営主体となる宮城県後期高齢者医療広域連合が平成19年2月8日に設立されました。

保険料は市町村が徴収し、財政運営は広域連合が行います。対象となる高齢者の皆さんは、広域連合が交付する被保険者証を医療機関に提示し診療を受けることになります。

詳しくは、下記へお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

問 宮城県後期高齢者医療広域連合
☎022(266)1021
<http://www.pref.miyagi.jp/kkh-iryuu/>

母子家庭の母の就業を応援します

県では、県内(仙台市を除く)にお住まいの母子家庭の母を対象に、就業・自立に向けた支援を行っています。

①自立支援教育訓練給付金...ホームヘルパーや医療事務など、対象となる講座を受講し、修了した場合、費用の40%を支給(上限20万円)

②高等技能訓練促進費...看護師や介護福祉士など、対象となる資格を取得するために養成機関に在籍する方に対して、修業期間の最後の3分の1に相当する期間、月額10万3千円を支給(上限12カ月)

仙台市の母子・寡婦家庭支援制度については、仙台市子供企画課☎022(214)8189へお問い合わせください。

問 県の各保健福祉事務所
問 県子ども家庭課
☎022(211)2531

市町村合併のパンフレットを作成しました

県では、県民の皆さんに市町村合併を考えていただくためのパンフレット「応援します!!平成の合併 第二幕」を作成しました。県市町村課と各地方振興事務所で配布しているほか、希望される方には郵送しています。また、ホームページ(<http://www.pref.miyagi.jp/sichousen/>)でも公開していますので、ぜひご覧ください。

問 県市町村課
☎022(211)2346

4月8日執行宮城県議会議員一般選挙立候補予定者等説明会

【仙台市内、名取、岩沼、亶理、黒川、塩釜、多賀城・七ヶ浜および宮城選挙区】

3月6日(火)午後1時30分...県庁2階講堂【白石・刈田、角田・伊具および柴田選挙区】3月7日(水)午後1時30分...県大河原合同庁舎【大崎、加美および遠田選挙区】3月9日(金)午後1時30分...県大崎合同庁舎【栗原選挙区】3月12日(月)午前10時...県栗原合同庁舎【登米選挙区】3月12日(月)午後1時30分...県登米合同庁舎【石巻・牡鹿および東松島選挙区】3月9日(金)午前10時...県石巻合同庁舎【気仙沼および本吉選挙区】3月8日(木)午後1時30分...県気仙沼合同庁舎

問 県選挙管理委員会事務局
☎022(211)2343
<http://www.pref.miyagi.jp/senkyo/>

物品調達等の入札に参加を希望する業者の皆さんへ

【物品競争入札参加者登録申請受付】
受付=随時。5月31日までの申請は7月1日に登録

対象=新規と平成16年7月1日登録者
申請用紙=①新規...出納局契約課で配布。ホームページからダウンロード

②更新...事前に対象者へ送付
【障害者雇用促進企業登録申請受付】
受付=随時。5月31日までの申請は7月1日に登録

対象=新規と平成18年7月1日登録業者
申請用紙=出納局契約課で配布。ホームページからダウンロード

問 県出納局契約課
☎022(211)3333
<http://www.pref.miyagi.jp/keiyaku/>

「振り込め詐欺」にご注意を

電話で息子や孫を装ったり、低利融資の話を持ちかけたりして、多額のお金を振り込ませる詐欺が多発しています。詐欺の手口=①「オレオレ詐欺」...息子や孫などを装って「交通事故の示談金を払わないと大変」などと不安をあおる

②「架空請求詐欺」...「最終通告書」などと書かれたはがきが届き、連絡先に電話をすると「裁判費用」などを請求される

③「融資保証詐欺」...低利融資案内のはがきが届き、融資を申し込むと、手数料や保証料などを請求される

すぐに振り込まず、まずは警察に相談し、家族などと連絡を取りましょう。警察相談電話=☎022(266)9110(プッシュ回線の場合、☎#9110も利用できます)

仙台空港アクセス鉄道開業

JR仙台駅と仙台空港を最速17分で結ぶ「仙台空港アクセス鉄道」が、いよいよ3月18日(日)に開業します。

仙台空港などをご利用の際は、「便利」「快適」「速い」三拍子そろった「仙台空港アクセス線」をぜひご利用ください。所要時間=JR仙台駅～仙台空港駅

快速17分・各駅停車約25分
運行本数=1時間当たり2～3本
運賃=JR仙台駅～仙台空港駅630円
JR名取駅～仙台空港駅400円

問 県臨空地域整備推進課
☎022(211)3228
<http://www.pref.miyagi.jp/rinku/>

医療機関選択支援システム運用スタート

県では、インターネットを活用し、県内の各医療機関の所在地や診療科、診療時間などの情報を提供するサービスを開始しました。医療機関を選択する際にご利用ください。

URL=<http://medinf.mmic.or.jp/>
問 県医療整備課
☎022(211)2622

介護サービス情報の公表について

平成18年4月から「介護サービス情報の公表」制度が始まりました。これは、利用者が介護サービス事業所や施設を比較・検討して適切に選ぶための情報を提供するしくみです。

詳しい情報は、ホームページ(<http://yell.hello-net.info/kouhyou/>)をご覧ください。

問 宮城県指定情報公表センター
☎022(290)9883
問 県長寿社会政策課
☎022(211)2536

試験

平成19年宮城県保育士試験

筆記試験日=8月7日(火)～8日(水)
実技試験日=10月14日(日)
試験会場=東北福祉大学
願書受付=3月27日(火)～5月11日(金)

実施要項=3月27日(火)から県子育て支援室で配布。または、4月27日(金)まで(消印有効)に、140円分の切手を貼り、あて先を明記した返信用封筒(角形2号)を同封の上、封筒の表に「保育士試験の手引き請求」と朱書きし、保育士試験事務センター(〒171-0033東京都豊島区高田3-19-10明治安田生命高田馬場第2ビル6階)へ請求

問 保育士試験事務センター
フリーダイヤル☎0120(419)482

問 県子育て支援室
☎022(211)2529

募集

貞山高等学校 科目履修生募集

18歳以上の社会人の方を対象に平成19年度科目履修生を募集します。受講期間=1年

(平成19年4月～20年2月)
募集期間=3月2日(金)～16日(金)
募集科目=中国語(夜間週1回2時間)

問 貞山高等学校科目履修係
☎022(362)5331

みやぎの人口	県推計人口	男	女	住民基本台帳に基づく世帯数	外国人登録人口
平成19年1月1日現在	2,354,963人	1,145,067人	1,209,896人	884,603世帯	16,214人

県推計人口/国勢調査人口を基礎とした総人口 世帯数は、住民基本台帳に基づく平成18年12月末現在の世帯数